

公 表 日
令和 年 月 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和3年度 福岡国道管内交通結節点計画検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当 九州地方整備局 福岡国道事務所長 福本 仁志 福岡市東区名島3丁目24番10号
契約年月日	令和 3年 8月30日
契約業者名	(株) オリエンタルコンサルタンツ
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区博多駅前3-2-8 住友生命博多ビル
契約金額	29,733,000円(税込み)
予定価格	29,733,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	福岡国道事務所管内
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 3年 8月31日
履行期間(至)	令和 4年 3月20日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和3年度 福岡国道管内交通結節点計画検討業務
2. 履行場所 福岡国道事務所管内
3. 契約の相手方 住 所：福岡市博多区博多駅前三丁目2番8号
会社名：株式会社オリエンタルコンサルタンツ九州支社
電 話：092-411-6209
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由
 - 1) 当該業務の目的
本業務は、福岡・久留米都市圏における交通結節点での利用実態等を調査整理し、これらの将来人口及びまちづくり計画等を踏まえ、交通結節点の在り方や方向性について検討するものである。
 - 2) 業務の内容
本業務は、下記の項目を行うものである。
○交通結節点検討
【久留米地区（西鉄久留米駅）】

(1) 資料収集整理	1式
(2) 交通結節機能としての課題抽出・解決案の検討	1式
(3) 都市機能配置イメージ案に対する国道概略設計・課題抽出	1式
(4) 整備方法案の検討	1式
(5) 管理運営方法案の検討	1式
(6) 関係機関協議資料作成	1式

【福岡都市圏（天神地区）】

(1) 資料収集整理	1式
(2) 事業候補箇所の調査	1式
(3) 交通技術革新の調査	1式
(4) 整備計画の深度化	1式
(5) 説明資料のとりまとめ	1式

【福岡都市圏（上川端地区）】

(1) 資料収集整理	1式
(2) 歩行者利便増進道路制度の活用に向けた検討	1式
(3) 整備パターンの再検討	1式
(4) 関係機関協議資料作成	1式
 - 3) 契約に付する理由
本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。
参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を29者が入手（ダウンロード）し、5者から参加表明書が提出され、5者が参加資格を有していた。
参加資格を有する参加表明書提出者のうち5者を技術提案書の提出者として選定し、5者から技術提案書が提出された。
建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の業務理解度が高いこと、また評価テーマの「既存の課題を踏まえた、交通結節点を検討する際の着眼点」に対する技術提案について、着眼点、問題点、解決方法等が的確かつ理論的に整理されており、本業務を遂行するにあたっての有効性が高く総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

福岡国道事務所 計画課長